

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	酸塩基平衡を利用した血中リチウム濃度の推定
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2010年1月1日から2025年12月31日の間にリチウム中毒もしくはリチウム中毒が疑われるとのことで救命救急センターもしくは集中治療室に入院した患者さんが対象です。
③概要	本研究は、計測に時間がかかるリチウムの血中濃度を一般的な血液検査の結果から予測できるかどうかを検証することを目的とした研究です。本研究の対象となったみなさまについて、診療のために行われた血液検査の結果を利用させていただきます。もし、本研究で情報を利用してもらいたくないとお考えでしたら、ご遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた方の情報は利用しません。また、お申し出いただいたことで今後の診療に不利益が生じることも一切ありません。
④申請番号	2023-0057
⑤研究の目的・意義	本研究は、一般的な血液検査の結果からリチウムの血中濃度を予測することができるのかどうかを検証することを目的とした研究です。リチウム中毒のために入院なさった患者さんは、リチウムの血中濃度を測定します。しかし、結果がでるまで数日必要なため、入院時の治療方針の決定に使うことができませんでした。そこで、同時に行われた他の血液検査の数字からリチウムの血中濃度を計算して求めることができないか、と考えました。もし簡便にリチウムの血中濃度を予測できるようになれば、入院時の治療を直ちに決めることができるようになります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	入院中に計測したリチウム血中濃度と、同時に検査された一般的な血液検査の結果を用います。血液検査の数値を解析し、リチウム血中濃度を計算することができないか検証します。 研究の結果得られた成果は学会や学術雑誌で報告しますが、解析の結果のみを報告するため、個人が特定されるようなことは一切ありません。
⑧利用または提供する情報の項目	利用するのは診療のために行われた血液検査の結果です。その他、年齢、性別、体重、併存疾患（もともとお持ちの病気の情報）、症状、入院後の経過といった情報を取得しますが、個人が特定されるような情報（お名前やID、入院した日付など）は一切利用しません。
⑨利用する者の範囲	新潟大学のみで利用いたします。 新潟大学医歯学総合病院 集中治療部 講師 本田博之
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 集中治療部 講師 本田博之

④お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学院 集中治療部 氏名：本田博之 Tel：025-227-2328 E-mail：hiroyukihon.fi3@nuh.niigata-u.ac.jp
----------	--